

VI 計画実現にむけて

本計画の推進にあたっては、市と市民をはじめ、スポーツ関連団体や民間と協力・連携しながら各自の役割を果たすことが求められます。
そのため、各自が共通の認識を持ち、連携と協力を得るための推進体制を整備し、本計画の実現をめざしていきます。

1. 整備優先順位の設定

全てを実現するのは、昨今の社会情勢や財政状況から見ても困難であるため、市民の声と財政状況を考慮し、社会資本整備総合交付金等を活用しながら、優先順位を設定し整備します。

▶ 優先順位

- ①拠点施設である、牛久運動公園の拡張と設備の充実
- ②既存施設の多目的利用と利便設備の整備(トイレ・シャワー・更衣室等)
- ③既成市街地への地域交流の拠点となる、多目的施設の整備(牛久駅周辺・ひたち野うしく駅周辺)
- ④地域の拠点となる、学校や公園といったスポーツ施設の計画的な整備と維持管理

2. 市民の理解と協働

市民一人ひとりが、生涯スポーツを通じて、健康で豊かな生活を送るために、市民自ら積極的にスポーツ活動に参加するとともに、新たなスポーツ施設を新設する際には、スポーツ施設利用状況等に関する調査で集めた市民の声を尊重し、交通アクセスや利便性を考慮し、地域交流が活発になるような施設を整備します。

▶ 市民との協働

- ①スポーツイベントへの積極的な参加
- ②総合型地域スポーツクラブへの積極的な参加
- ③健康づくりと市政への関心と参加
- ④市民(利用者)を対象としたアンケート調査を定期的に実施
- ⑤未就学児やスポーツと関わりが少なかった市民へのスポーツ教室の実施

3. 民間との連携と協働

行政、民間企業、民間スポーツクラブなどが連携し、それぞれが有している知識や人材を相互に活用・協力してスポーツ活動を活性化し、地域貢献を行うことが望まれます。

▶ 民間との協働

- ①民間スポーツ施設の開放
- ②スポーツ教室の開催
- ③スポーツ指導者の学校、スポーツ団体への派遣
- ④民間スポーツ組織等を対象としたアンケート調査を定期的に実施

4. スポーツ関連団体との連携と協働

団体同士の横のつながりを大切にしながら、行政を含めた意見交換会を定期的に行い、総合型地域スポーツクラブへの転換を図りながら、可能な範囲で支援を行う等、連携を強化します。

▶ スポーツ関連団体との協働

- ①定期的な意見交換会の開催
- ②総合型地域スポーツクラブへの転換と支援



牛久市スポーツ施設整備基本計画 概要版
お問い合わせ：牛久市教育委員会社会体育課 電話 029-873-2111(代表)

